

# 令和4年度 自己評価・施設関係者評価報告書

令和5年5月1日  
ひなたほいくえん

## 1 本園の目標

### ○「気づき・考え・行動する子ども」

いろいろなことに「気づく」子ども <豊かな感性の育ち>

いろいろなことを「考える」子ども <自分なりの考え方>

「行動」できる子ども <表現することの大切さ>

## 2 本年度の取り組み

### ○取り組みの概要

公開保育の前段として、園内で研究保育を前期・後期の2回実施し、保護者の保育参観実施へつなげた。

公開保育では各年齢で取り組んで来た支援の必要な子どもへの対応・環境作り、年長児の小学校へのなめらかな接続に向けての育ちの共有の在り方などについて、ご意見・ご感想を頂いた。

その上で、年度末の利用者アンケートの結果と併せて評価を行った。

### ○実施状況

#### (1) 園内研修（研究保育）

・前期 6月27日(火)～7月1日(土)のうち5日

・後期 11月17日(木)～11月28日(木)のうち5日

職員が相互に保育を見て、お互いに振り返りをすることにより、様々な気づきの場とする。1クラスずつ実施し、「物的な環境空間」「保育士の言葉かけ」「子どもの活動（予想）」「保育士の働きかけや援助」についての保育日案を作成して臨んだ。

(2) 保育参観（保護者） 12月3日(土)

(3) 公開保育 3月3日(金)

(4) 利用者アンケート 3月31日(金)

## 3 公開保育の状況

3月3日(金)の公開保育には、近隣の小学校7校、保育園・こども園6園、宮崎市保育幼稚園課及び宮崎市学校教育課などに案内し、新型コロナによる辞退もある中、12名の参加があった。

同時に、宮崎県保育士支援センター主催の「保育のお仕事見学会」も開催され、関係者8名が来園された。

公開保育の実施状況、参加者の感想は別紙のとおり。

## 4 利用者アンケートの状況

別紙「保育園利用者アンケート（令和4年度実施報告）」のとおり。

## 5 総合的な評価結果

評価	理由
B	<p>【保育士の言動や子ども同士のかかわりについて】 どのクラスでも、保育士が子ども自身や行動に寄り添っている。子どもの発想やアイデアを受け止める言葉かけができており、子ども主体の保育ができるとのご意見をいただいた。</p> <p>子ども同士での共感や折り合いを付け認め合う姿を評価するご意見をいただいた。</p> <p>【保育の環境について】 公開保育の環境構成はよく考えられており、必要な支援・配慮がしてあるとのご意見をいただいた。</p> <p>【その他】 ハサミやボンドなどを使った活動経験が少なく、正しい使い方が出来ていない子どもがいた。必要な経験は、継続的な取り組みにより経験させておくべきであると反省した。</p>

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

## 6 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	子どもの人権	子どもの人権に十分配慮するとともに、子どもの主体性を尊重して保育を行う。
2	発達過程に応じた保育	1人ひとりの発達に応じて経験をさせたいステップの為の保育環境づくりを行う。

## 7 評価を終えて

園内の研究保育を実施し、職員1人ひとりが保育を見られる緊張感を感じ、言動の振り返りが出来たことが成果である。

保育者が準備した環境に関わりながら思い存分遊び込んだ6月から、自分たちで必要なものを選び、作り、遊びの主が子どもになった11月。職員の見守りや任せる視点を感じた。

保育参観では親の視点を明確にし、参観と参加を分けたことで活動にメリハリが出た。成長がわかる作品展示も良かった。

3月の公開保育は、その日の保育に至るまでの経緯も示すことで、保育の連続性を大切にした。資料に写真を取り込むことで、参加者にも保育のポイントがわかりやすいものになったと思う。

## 8 自己評価及び今後取り組む課題についての総評

総評者 間所あゆみ（幼保連携型認定こども園三名こども園 園長）

総評 自己評価にも書かれてあるように、子どもの発想やアイデアを受け止める言葉かけが各年齢に応じてされており、それによって子どもの生き生きとした活動へつながっていると感じました。

ますます保育の質が問われる時代となります。そのため自己研鑽を促すとともに、このような公開保育等を通してより深い学びが必要となると思います。子どもの人権・発達に応じた保育を今後取り組む課題として設定されることとは、とても素晴らしいことだと思います。

## 「気づき・考え・行動する子ども」

令和4年度

1 いろいろなことに「気づく」子ども ＜豊かな感性の育ち＞  
泣いている（困っている）子がいる。ゴミが落ちている。  
花が咲いている。いい匂いがする。  
生活の中には当たり前だけいろいろなことがあります。  
まず大人が気づくこと。そして時には、子どもが自ら気づいたかのように  
「仕掛けで」子どもたちの気づきを読み出します。  
すべてはこの気づきからです。

2 いろいろなことを「考える」子ども ＜自分なりの考え方＞  
気づきのある子どもは「考え」ます。  
泣いている子がいる。ゴミが落ちている……どうしよう  
この「考え」がひなたほいくえんの「いいこと考えた」につながります。

3 「行動」できる子ども ＜表現することの大切さ＞  
「あれ」と気がついた子どもが、「どうしようか」と考え、  
「よしいいこと考えた」で「行動」を起こします。  
泣いている子がいれば、お母さんと一緒に手をつないで連れて行ってあげる。  
ゴミが落ちていたら、拾つてゴミ箱に捨てる。  
行動することは、自分自身の表現です。

# ひなたほいくえん

## 公開保育資料

子どもの「いいこと考えた」でおふれる保育園

社会福祉法人花ヶ島福祉会  
ひなたほいくえん

〒880-0123  
宮崎市大字芳土 1808-1  
電話 0985-74-7727  
FAX 0985-39-7792



設立：昭和45年10月1日  
新築移転：平成29年2月13日  
施設種別：保育所型認定こども園  
定員：125名  
敷地面積：2,300.22m<sup>2</sup>  
園舎：鉄骨造2階建 999.93m<sup>2</sup>  
1階 587.11m<sup>2</sup>  
2階 412.82m<sup>2</sup>

令和5年3月3日（金）

ひなたほいくえんでは、様々な経験の中で、ものを感じ取る感性を育て、自分なりの感じ方、考え方を持つ、表現・行動しようとする気持ち、さらにはその表現の技術を育てたいと考えています。

## 保育の方針

子どもの「いいこと考えた」を待つ  
子どもの体験の機会を逃さない保育

0才児の部屋



1才児の部屋

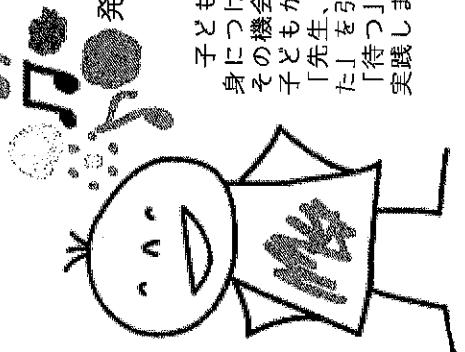


子どもは一人ひとりに目が届きません。しかし、先生が教えてあげると、子どもたちは、「言われたどおりのことをする」「言わにならない」ということになります。大人にも、「言われたどおりの評価が生まれてきます。

色は子ども

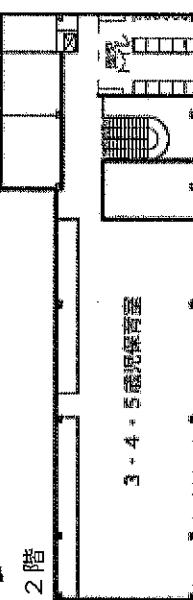
発想を邪魔しない

自ら気づき・考え・生活を楽しむ環境



子どもが体験することでも身につけて行くであります。その機会を逃さない保育、その子どもが自分で考えて、考えた「先生、ぼくいいことに引き出します」「待つ」「見守る」保育を実践します。

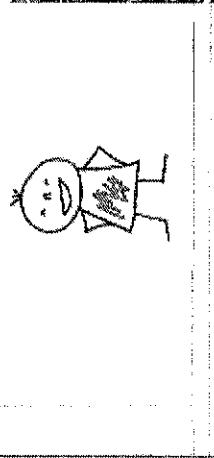
2才児の部屋



3・4・5才児の部屋  
(多目的室)



子どもが歩くその一歩でしょ。それらを未然に防ぐのではなく、見守つて、遊びながら危険とも向き合っていきます。自分の力量を知らせていくことです。



# 令和4年度 ひなたほいくえん 公開保育

## 1 自由参観 (10時00分から11時00分まで)

【うめぐみ】 0歳児 20名

「いろいろな できた！」

【ももぐみ】 1歳児 21名

「みーつけた！ どんな絵カードがでてくるかな」

【ばらぐみ】 2歳児 21名

「リクエスト遊び」

【すみれぐみ】 3歳児 23名

「友だちと一緒に たのしいね！」

【ゆりぐみ】 4歳児 24名

「~~秘~~計画進行中！」

【さくらぐみ】 5歳児 25名

「僕たちのネバーランド」

## 2 年長児クラスの参観 (11時00分から11時30分まで)

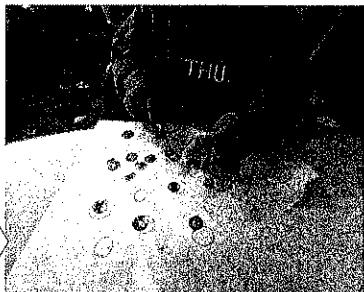
【さくらぐみ】 5歳児 25名

「僕たちのネバーランド」

今回の公開保育は、各年齢で取り組んで来た支援の必要な子どもへの対応・環境作り、年長児の小学校へのなめらかな接続に向けての育ちの共有の在り方などについて、ご意見・ご感想をいただくとともに、自己評価・施設関係者評価の報告書として取りまとめる目的としております。

日時	令和5年3月3日(金)	クラス (人数)	うめ組(0歳児)20人
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すくう、入れる、ちぎる等、指先や手先が器用に動かせるようになってきている。</li> <li>・「はい、どうぞ」「みて」等、言葉を発するようになり、簡単なやりとりが出来る子が増えた。</li> <li>・よじ登ったり、ぶら下がったり、全身運動が活発になってきた。</li> </ul>		
本日の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手指先あそび</li> <li>・ままごとあそび</li> <li>・運動あそび</li> </ul>		
ねらい	<p>☆保育者や友だちとやりとりを楽しむ。</p> <p>☆腕や足を十分に動かして「できた！」という喜びを味わう。</p>		

指先を上手に使って  
シールはがしき、楽し  
んでいます



【ぐるぐるなぐり描き】  
筆圧が強くなり、手首も上手に使  
えるようになりました。



スライムで  
感触あそび  
「すごい  
おもしろい」



ゆっくり ゆっくり  
入るかな…？



「サラサラ手から  
落ちてくるぅー」  
不思議がいっぱい

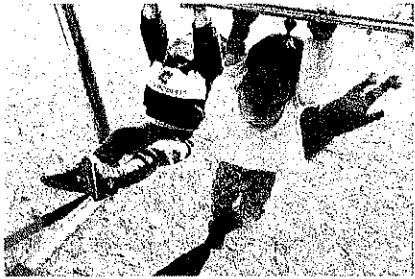


「ぼくより、  
赤ちゃんかなあ」

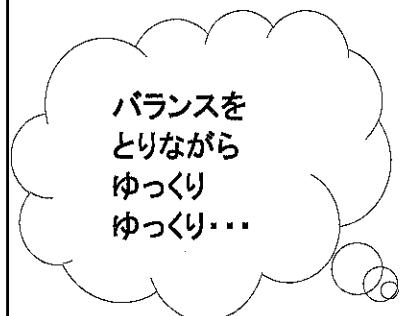


自分でくって…  
こぼれないように  
大きな口で！！

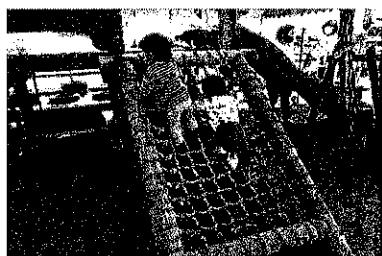




ぶーらん  
ぶーらん  
長い時間  
ぶら下がれる



手と足どう使えば  
いいかな…?  
あつ！ここを持とう！！



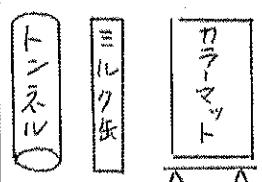
丸太の橋はゆらゆら揺れるけど  
渡れるようになつたよ



- ・つまんで上手に入れられるかな？
- ・丸に合わせてシールが貼れた！

### 本日の活動 『いろいろな「できた！」』

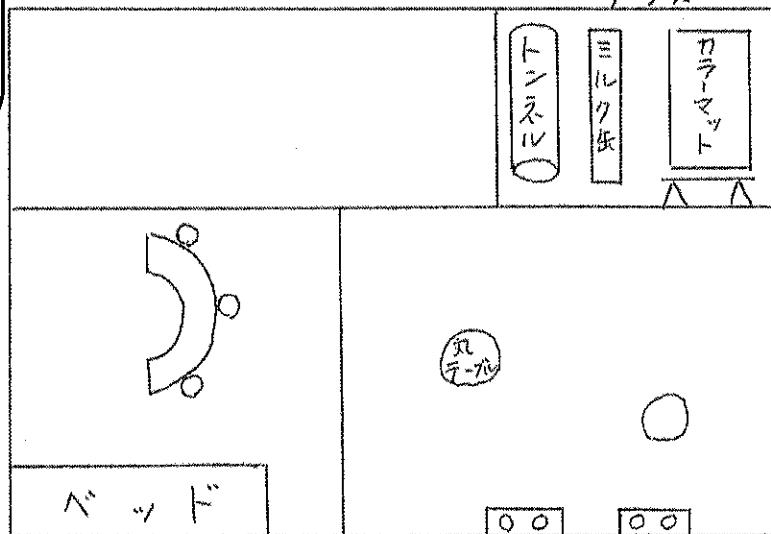
テラス



- ・手や足の指に力を入れて、よじ登ります！
- ・バランスを取りながらミルク缶の上を渡ります。

#### 【手先を使った主な玩具】

- ・輪っか通し
- ・シール貼り



#### 【身体を使ったあそび】

- ・カラーマット
- ・マット
- ・ミルク缶

- ・ひとりで夢中になって入れたり、出したり
- ・友達と触れ合って、一緒に遊びを楽しみます。

#### 【ままごとあそび】

- ・チェーン
- ・カップ
- ・ままごとセット

日時	令和5年3月3日(金)	クラス (人数)	もも組(1歳児)21人
子どもの姿	友達同士で遊ぶ姿が増え、言葉を通して自分の思いを伝えることが出来るようになってきた。まだ中には言葉には出せない子もいる。(言われている意味や物の理解はしっかりと出来る)また、身の回りのことを「自分で！」とやってみようとする姿も見られる。色々なことに挑戦中。		
本日の活動	「カード取りあそび」		
ねらい	☆保育者の話すことを理解し、カードを取つたり言葉でこたえたりする。		





足形のマットを使って視覚的にも分かり、順番待ちが出来るようになります。

遊びの中で自然に身についています。

五本の指でしっかりと握る  
→三点持ちをやってみようとする。



たくさん  
”できた”が  
いっぱいの  
ももぐみさん

「とってもいい笑顔」



「おひなさま、どうぞ」  
小麦粉粘土をくるくる丸めて完成！色々な形もあるけど満足。

### 本日の活動

#### 『カード取りあそび』

学びの芽(10の視点)  
【協同・社会・思考・言葉・感性】

2グループに分かれてカード取りをします。  
どんなカードができるかな？  
子ども達の言葉にも注目です。

待つ事もできるよ。

言葉

表現

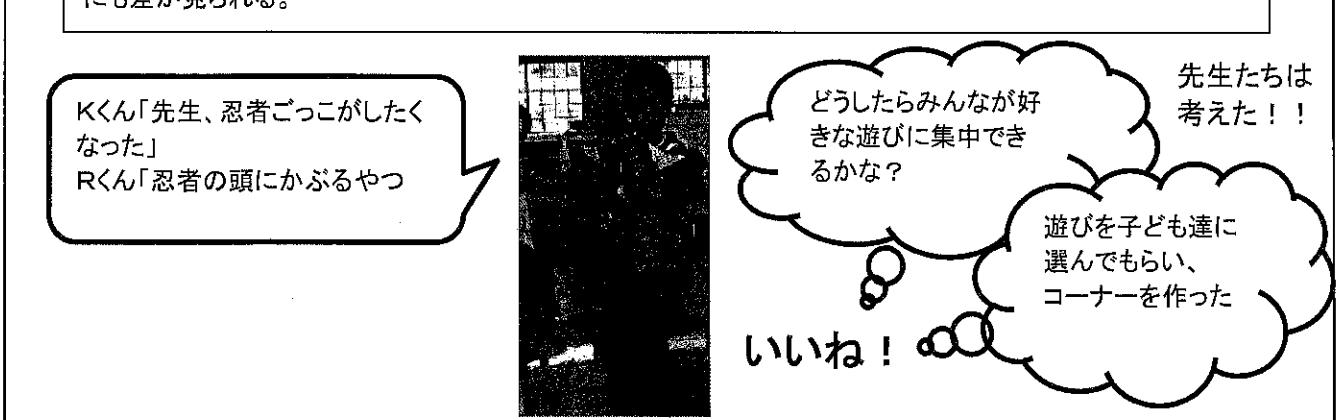
みつけられたら  
大喜び♪

簡単な集団遊び  
(いす取りゲーム、  
かくれんぼなど出来  
るようになって  
きています)  
お友だちと一緒に  
ごっこ遊びをしたり、  
触れ合い遊びを楽しんでいます。

日時	令和5年3月3日(金)	クラス (人数)	ばら組(2歳児)21人
子どもの姿	友達との関わりの中でイメージを伝え合い、時には意見が合わず困っている事もある。また「自分でしたい」という自立する嬉しさも芽生え、今まででは保育者が中心で整えてきた環境も「あがめたい、これ持つて来る」と子ども達から発言が聞かれ、考え方行動する姿も見られます。		
本日の活動	みんなで選んだリクエスト遊び		
ねらい	☆子どもが好きな遊びを見つけて楽しむ。		



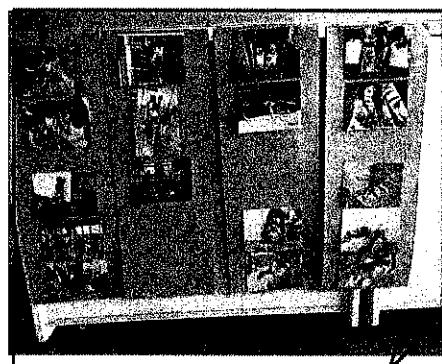
たくさんの遊びや活動を経験してきたが、それぞれに好き嫌い(得意、不得意)があり、当然ながら遊びの幅にも差が見られる。



前にやった遊びがまたやりたい！あの時できなかったことも、今だと「もっとやりたいことがある」と言うイメージが膨らんでいるようだ。

### ★まずはみんなで思い出を振り返ろ

剣また作りたい  
なー  
作ったけど折れた  
からさ



アイス屋さんし  
たよね

またやりたい！



広い所に散歩  
に行ったよね



なかなか葉っぱが見  
つからなかつたよね

#### リクエスト☆ランキング

- 1位 「新聞紙あそび」
- 2位 「ダンシングサンド」
- 3位 「忍者ごっこ」
- 4位 「えのぐ遊び」

楽しかったこと、失敗した事  
次はこうしたい等友達と話が盛り上がっていた

### 本日の活動

#### 『リクエスト遊び』

##### 『忍者ごっこ』

(予想される子どもの姿)

- ・ゴールまでたどり着きたい！と頑張  
ろうとする姿
- ・這う、跨ぐ、潜る、色々な術を友達  
と楽しむ

##### 『ダンシングサンド』

(予想される子どもの姿)

- ・手にした砂が踊ることを友達と楽しむ
- ・色々な形を作り、ごっこ遊びに繋がる
- ・使いたい玩具を会話を通して貸し借り  
ができるか

#### 『見どころ』

- ・目の輝き
- ・子どもの気づきやつぶやき
- ・新しい玩具を使ってみたらどうなる？発

このリクエスト遊びは今後もつづく…

## 公開保育指導案

ひなたほいくえん

日時	令和5年3月3日（金）	クラス (人数)	すみれ組(3歳児)23人
子どもの姿	4月から様々なルールのある遊びを楽しんでおり、勝ち負けの面白さや、友達と一緒に遊ぶ楽しさを存分に味わっている。また繰り返し遊ぶ中で、ルールを覚えて、子ども達自身で遊びを進めようしたり、保育者に遊びをリクエストしたりする姿も見られるようになる。		
本日の活動	簡単なルールのある遊びを楽しもう！		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>簡単なルールのある遊びを友達と一緒に楽しむ。</li> <li>勝ち負けの面白さを味わう。</li> </ul>		

すみれ組に進級して、  
簡単なルールのある遊びをたくさん経験してきました。

**つなひき**

絶対に負けないぞ～！！

繰り返し遊ぶうちに、綱を引っ張るコツが分かってきました。勝ったチームは大喜び！仲間意識も深まりやる気十分です！

**だるまさんがころんだ**

保育者が鬼になり、「動いたら負けだよ～」と何度も楽しみました。ついつい動いてしまう子も…。

**中当て**

ボールが転がってくると、ついつい触ってしまう子が続出…！しかし慣れてくると、「チャンピオンになりたい！」と素早く逃げるようにになりました。

ボールが来たぞ～！逃げろ～！

ボールが当たると、悔しくていじけてしまうこともありますが、気持ちを切り替えて、友達を応援する姿が見られます。

## じゃんけん電車

じゃんけんの勝ち負けが分かるようになり、楽しさを味わっています。  
「負けた人は、友達の後ろに行くんだよ」  
「〇〇ちゃんの勝ちだよ」と教え合う姿も。



だんだん電車が長くなってきた！



『グー』と  
『チョキ』どっち  
が勝ちかな！？

## 本日の活動

《経験したことのある遊び》

- ◎椅子とりゲーム
  - ◎綱引き
  - ◎玉入れ
  - ◎だるまさんがころんだ
  - ◎じゃんけん電車
- など…

どんな遊びがしたいかな？

《自分の思いを話す  
友達の話を聞く》

どんなルールだったかな？  
思い出してみよう！

《簡単なルールを理解し、  
守ろうとする》

もう1回遊びたい！  
次は〇〇がしたい！

《気持ちを切り替えて、  
楽しく遊ぶ》

《勝って嬉しい！》  
《負けて悔しい！》  
⇒泣いたり、いじけたりする子も…。

# 公開保育指導案

日時	令和5年3月3日（金）	クラス (人数)	ゆり組（4歳児）24人
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分でできることが増えたり、社会性を持ち始めて友達と協力して遊ぶ</li> <li>一人では難しいものも友達と助け合いながら行う姿もある</li> <li>自分の思いや考えを伝えたり、友達の意見も受け入れようとする。受け入れられず、気持ちの調整に時間がかかったり、調整できない時もある</li> </ul>		
本日の活動	さくら組さんへの卒園プレゼント製作（フォトフレーム）		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>一つの物を作り上げる楽しさや達成感を味わう</li> <li>自分でイメージを膨らませて表現する楽しさを知り、感性や創造力を養う</li> <li>友達と一緒に取り組む楽しさを味わう</li> </ul>		

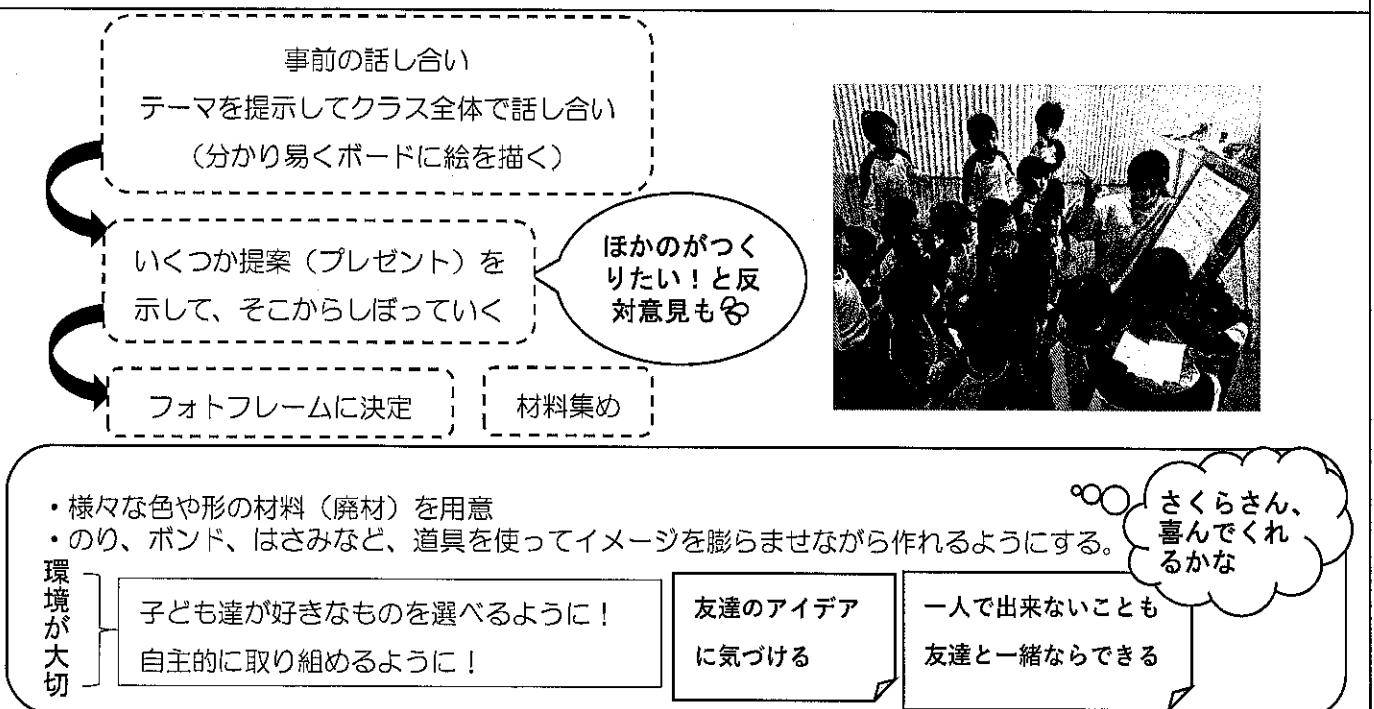
この1年間、遊びや活動は、いつも子ども達と一緒に話し合って決めてきました！



ゆり組後半・・・行事に向けての話し合い活動を行い、製作活動に入っていくという流れができている。  
“やりたい”“つくりたい”意欲の高まりを大切にしながら、「何屋さんがいいかな?」「廃材は足りるかな?」と話し合いを進めていき、お店屋さんをオープンさせました。



### 本日の活動【フォトフレーム製作】

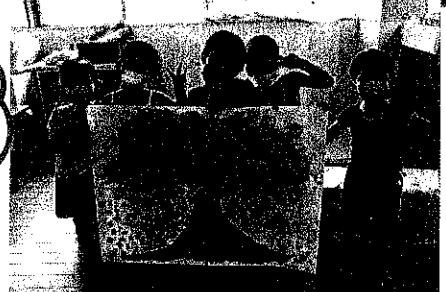


## 公開保育指導案

日時	令和5年3月3日（金）	クラス (人数)	さくら組（5歳児）25名
子どもの姿	年中の頃からグループ製作を好み、自分たちでアイディアを出し合い完成させることを楽しんでいる。自分の意見だけでなく、他児の意見も受け止めて、自然と役割分担が出来るようになっている。発表会で行ったピーターパンの劇中歌を歌ったり、踊ったりして余韻を楽しんでいる。		
本日の活動	卒園に向けて「僕たちのネバーランド」の作成		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"><li>お友達と協力して、一つのものを作り上げる喜びを感じる。</li><li>素材によって道具を使い分けることが出来る。</li></ul>		

### 5歳児 さくら組

年長になり、1年間を通して絵の具や折り紙、自然物などを使いさまざまな製作を行ってきました。



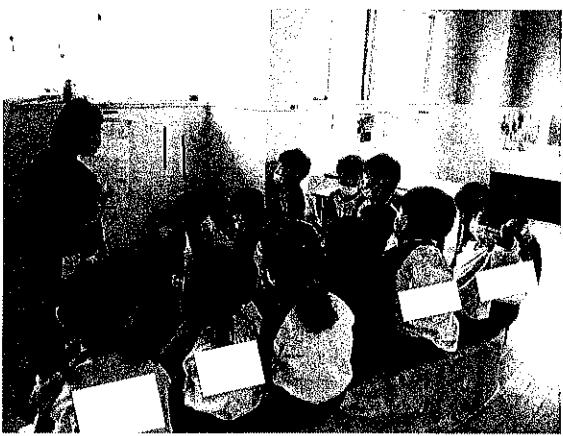
11月  
秋のパーティ



### デザインマップ

テーマをもとにどんどん広がる子どもたちのイメージ。  
次々出てくる言葉・発想が止まりません！！

①まずはみんなで話し合い！  
デザインマップを作っていきます。



②次は好きなグループに分かれて…  
「私は〇〇がいいな～」

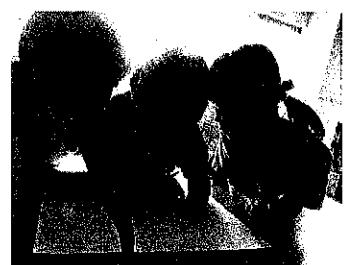
「いいや！僕はこっちがいい!!!!」  
喧嘩勃発

そんな時は、自分たちで「〇〇したらいいんじゃない？」「二人の合わせてこうしようか！」とまとめられるようになってきました。

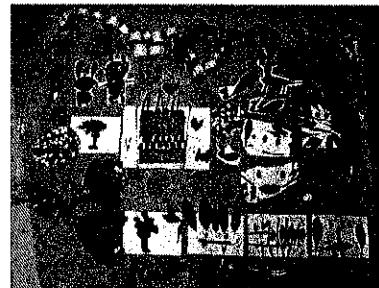
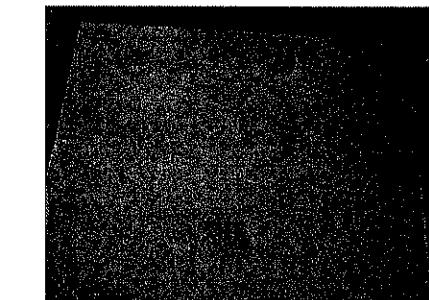


③話し合ったことを元に『設計図』作成！

文字を書く人、絵を描く人、自分たちで自然と役割分担。「出来る人がやればいいんだよ」そんな素敵な言葉も聞こえてきます。



左側には作りたい  
ものの絵を。  
右側には使う材料  
を書いていきます。



『設計図』と見比べながら実際に作っていこう。

最後にはみんなの作品を集め、素敵な秋のパーティが完成！

### 本日の活動

### ～ 卒園製作 「僕たちのネバーランド」～

2月27日（月）

発表会を振り返り、「ネバーランドってどんなところだと思う？」  
「どんな人物が出てきた？」  
自分たちの頭の中の世界を言葉にしてみよう！

3月1, 2日（水・木）

いざ！設計図づくり。  
自分が作りたいものを選び、自分たちで分担しよう。素材はどんなものを使う？どんな道具がいる？

✿本日はここ✿

3月3日（金）  
実際に作っていこう！個人で作るもの、複数人で作るもの、『設計図』をよく見てみて。設計図にない、アイディアも出てくるかも？！

みんなが作ったものを集合！  
完成した作品を見ながら、感想を言い合おう！卒園式で飾ってお家の  
人にも見せようねさあ、どんなネバーランドが出来たかな？

本日はありがとうございました。

本日の保育はいかがでしたか？

参観をされてのご意見・ご感想をお書きください。

令和4年度 ひなたほいくえん 公開保育

【お願い】① この用紙はお帰りになる前にご提出いただかずか、後日FAXかメールでご提出ください。

FAX: 0985-39-7792 メール: hinata-hoiku@eagle.ocn.ne.jp

② 写真撮影はかまいませんが、所属での記録以外での利用はご遠慮いただくなど、個人情報の取り扱いには十分ご留意ください。

自由参観	年長児クラスの参観
・どのクラスの先生方も、愛察的で、こじはかりが温かく、誰も暑さ多くない、涼しくないよう心がけていた印象が強かった。子どもたちの身体感覚が育っていくことを感じた。	保育士の言動や子ども同士のかかわりについて ・先生方の声かけが適切で、子どもの表現や身体感覚を大事にされていることがわかった。 ・先生「どんな感じ？」年長児「いい感じ」一聲で、その年長児は満足し、創作に集中していた。 ・子どもたちは、よく集中して楽しむのり創作していた。「OO(オオベリー)」と気軽に遊ぶ姿勢がみられた。
・保育の環境構成がよく考えてあり、安全面での配慮、保育場面に応じての再構成等先生方がよく工夫されていた。	保育の環境について ・保育室が広々としており、各サークルも分けられ、整然としていた。 ・壁面に「やりぐみ」つくれあそぼう、これはどのどりかわらが掲示しており、おもかげの遊びの様子が保育室にもよみがえり、おもかげも取り組んでいた、結果的に見てよ
・ダンシングサンドを初めて見た私は、ベラーダスおもかげがやって戻る遊びをしている様子は、とても新鮮だった。玩具や道具等、いいと思うものは、採用して取り入れていることに感心した。	その他お気づきの点 ・設計図をみながらも、前回はアドバイスが少なかったりしていた、物足りない、児童相談したりしながら割る体験は、とても大切だと思った。 ・一人のがんばりを最後には、「ついでいくのかな」と思われる、そのための、創作の続ければいいのでほんとうに(設計図通り)こなしているおもかげなのです)

### ひなたほいくえん全体を見ての感想など

平成30年度に初めて公開保育に参加させていただき、ひなたほいくえんの園庭等のきれしさに感心しました。毎年、公開保育をされ、園長先生のリグニンシアのあと、職員の皆様が一つとなって、より充実した保育を目指していく、その姿勢に心より敬服いたします。

今日は、貴重な機会をえていたので、ありがとうございました。

本日はありがとうございました。

本日の保育はいかがでしたか？

参観をされてのご意見・ご感想をお書きください。

【お願い】① この用紙はお帰りになる前にご提出いただくか、後日FAXかメールでご提出ください。

FAX : 0985-39-7792 メール : [hinata-hoiku@eagle.ocn.ne.jp](mailto:hinata-hoiku@eagle.ocn.ne.jp)

② 写真撮影はかまいませんが、所属での記録以外での利用はご遠慮いただくなど、個人情報の取り扱いには十分ご留意ください。

自由 参 観		年長児クラスの参観
<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちが活動力に集中していました。</li> <li>先生方が子どもの意見や気持ちを大切にしていることに指導されていると感じました。</li> <li>遊びと活動している子ども、夢中になつてひとつの遊びに集中している子どもメリハリを感じました。</li> </ul>	保育士の言動 や子ども同士のかかわりについて	
<ul style="list-style-type: none"> <li>阳々まで行き届いた環境設定や備品の充実と整理整頓がされていました。</li> <li>ムダな掲示物がなく、すっきり見え落ち着いた雰囲気で過ごしやすかったです。</li> </ul>	保育の環境について	
<ul style="list-style-type: none"> <li>先生方の挨拶や対応が丁寧で安心して気持ちよく参観できました。</li> <li>先生方が大きな声で指導していないが、子どもたちはしっかりと活動ができている。自園では大きな声を指摘され改善を目指している職員さんです。見習わなければと思ひました。</li> </ul>	その他お気づきの点	

ひなたほいくえん全体を見ての感想など

- 全クラスの子どもとコミュニケーションができるよう作り、職員間でコミュニケーションを取りやすいように感じました。
- 2階のスケイルームもとても魅力的でした。
- 園庭が整っているのに子ども見てみたいと思いました。(さては立派な施設なので)
- ④今回、公開保育に参加させていただきありがとうございました。感謝申上ります。

本日はありがとうございました。

本日の保育はいかがでしたか？

参観をされてのご意見・ご感想をお書きください。

令和4年度 ひなたほいくえん 公開保育

【お願い】① この用紙はお帰りになる前にご提出いただくか、後日FAXかメールでご提出ください。

FAX : 0985-39-7792 メール : [hinata-hoiku@eagle.ocn.ne.jp](mailto:hinata-hoiku@eagle.ocn.ne.jp)

② 写真撮影はかまいませんが、所属での記録以外での利用はご遠慮いただくなど、個人情報の取り扱いには十分ご留意ください。

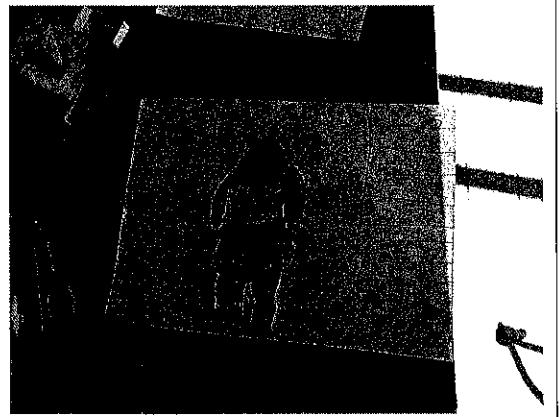
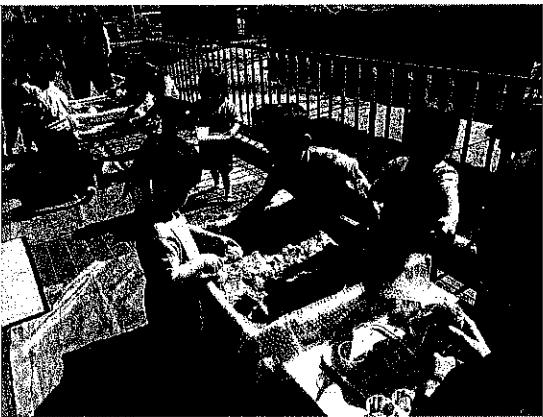
自由参観		年長児クラスの参観
<p><u>未満児</u></p> <p>子どもたちがいたいことの気持ちを保育者が受けとめ一緒にしておられる感じた</p> <p><u>以上児</u></p> <p>子どもたちだけの所を使ったりとか 保育者が間に入っている夢があつた</p>	保育士の言動や子ども同士のかかわりについて	子どもたち同士で物を貸したり、「これもってる?」などの会話があり、て良かった
子どもが安らぎできる スペース等の確保されていた。	保育の環境について	子どもたちが好きなように使えるようを中心にあり、良いと感じた。
	その他お気づきの点	

ひなたほいくえん全体を見ての感想など

子どもたち一人一人の良さを活した保育がされており、

子どもたちから「〇〇がしたい、TOOしたら?」など意見が出ていた  
のでとても良いと思いました。今日はありがとうございました！

自由参観		年長児クラスの参観
<p>どのクラスもとても落ち着いていた。先生方が子ども自身や行動に寄り添っておられる場面をそれぞれのクラスでも目にした。</p>	<p>保育士の言動や子ども同士の関わりについて</p>	<p>子どもたちは、それがオリジナリティ溢れる作品を作っていて、普段から制作活動を楽しんでいる様子がうかがえた。</p>
<p>&lt;0歳児&gt;</p> <p>普段とは違う雰囲気を感じとてか、見学者を気にしながら、保育者のそばで各自がままごと遊びを行っていた。保育者の声掛けや子どもたちへのまなざしがとてもあたたかかった。</p>		<p>友だちの絵を見て「何で首がないの？へんなの！」と言った子どもに対し「えっ？首あるし…。」と静かに言い返す場面はあったが、その後喧嘩や激しい言い合いになるわけではなく、指摘された方が顔の下に肌色を塗り改善していた。指摘された子が修正した絵を満足気に見せると、指摘した子どもも「へーっ！それならわかる」という場面があった。保育者が関わらなくても、子ども同士で折合いを付けたり認め合うことができる姿に驚き、先生にたずねたところ、日頃から子ども同士で話し合う機会を作つておられるそうで、ピーステーブルの必要性を改めて教えられた年長児のやり取りだった。</p>
<p>&lt;1歳児&gt;</p> <p>絵カード遊びを行っていた。まず驚いたのは、かなり長い時間1歳児が椅子に座り、落ち着いて絵カードを見ていたことだ。月齢や個人差はあるものの、動物や果物の名前を答えたり真似て言おうとする姿に、保育者が「そうだね。○○だったね」と受け止めてくださるので、子どもたちは満足気な様子だった。動物の絵を見てジェスチャーをする姿も見られた。</p>		<p>設計図では色を塗り平面だった所を立体的にしたり、ちぎり絵風にしたり、工夫する子どもが多いのにも、器用さにも驚いた。</p>
		<p>活動おわりの保育者の声掛けも①～③のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①作品をしまう</li> <li>②道具をしまう</li> <li>③ゴミを捨う（使える物とゴミを確認）</li> </ul> <p>わかりやすくスムーズでよかったです。</p>
<p>&lt;2歳児&gt;</p> <p>リクエスト遊びは忍者ごっこから始まった。手形・足形が有効的に活用されていて、子どもたちもこれまでの経験からよく理解しあそんでいた。友達がやっている面白そうな動きを真似たり、空間を意識し自分の体の使い方を考えあそぶ姿からは未満児から以上児に上がる子どもの発達を感じとれた。</p>		
		



#### <3歳児>

集団での遊びに参加しない子もいたが、同じ部屋の中で別の遊びを楽しんでいる様子だった。保育者が無理強いすることなく、常に視界に入れ、タイミングを見計らい誘ってみたり、時折声をかけ他児の様子に気付かせる等の配慮をされることで、別行動だった子どもが最後は自ら皆の所へ戻っている様子に感動した。



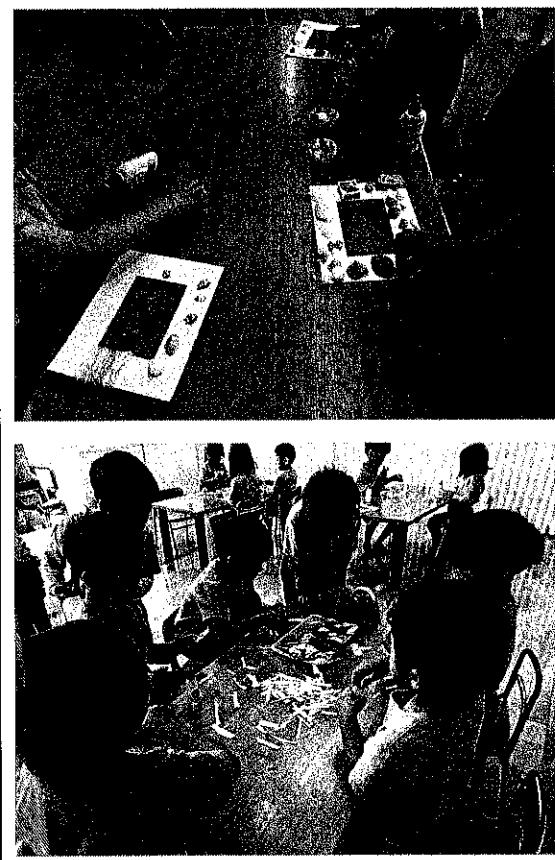
#### <4歳児>

年長児へのプレゼントのフォトフレームは、飾りの配置を考え、ボンドを使って貼ったり、黙々と行っていた。

お店屋さんの食べ物を作る子、並べてきれいにする子と、それぞれが夢中になっていた。

ポテトコーナーで、ポテトを入れる袋に M というアルファベットを書いた子を真似て、皆次々書き始めた。その中で、赤い色画用紙に色付きマジックで書くと全部黒になるという発見をし、面白がる様子も見られた。

自分も書いてみたいという思いから、見よう見まねで書いていた男児も「黄色で書いたのに黒に見える！」と、他児と共にその面白さを共感している姿がかわいらしかった。「書いてみたい！」という気持ちが育まれ、チャレンジする姿が見れよかったです。



<p>視覚的な支援は、全ての子どもが主体的にあそび行動する上で大切で、様々な場所や場面で効果的に活用されていた。</p> <p>保育者が一人ひとりの発達や育ちや特性を理解し接しておられ、過剰な支援や声掛けがないことが、子どもが主体性や落ち着きに繋がっているように感じた。</p>	<p>保育の環境について</p>	<p>中央のテーブルに集約することで、子どもがイメージを膨らませ、必要な素材を選べる上、使いかけの物も必要な分だけ取り使う様子が見られた。</p> <p>大切に使うという習慣が身についているからか、施策中も紙くずなどの散乱が少ないので驚いた。</p> <p>道具の共有も順番を待ちスムーズに行っていた。</p>
	<p>その他お気づきの点</p>	<p>設計図の時点ではイメージが膨らんでいたため、今回の活動もそれが意欲的に取り組めていたように感じます。平面から立体へどんどん進化している子どもいるので、吊るせる・広く展示できるという環境の利点もいかしつつ、子どもたちの作品がより輝き、大満足のネバーランドになるのが楽しみです。</p>

### ひなたほいくえん全体を見ての感想

公開保育に参加させていただきありがとうございました。

保育者は子どもの育ちの中で最も大切な環境なのだと、今回の公開保育を見せていただきあらためて感じました。

先生方がしっかり学び、個々の特性に合った支援や配慮を行われていることで、子ども同士が互いの個性を認め合い、落ち着いて過ごせているのだと思います。

先生方のあたたかな声掛けや、全ての子どもを肯定的な捉えてくださる姿勢が、子どもや保護者に安心感を与えているはずです。すごく心地よく楽しい保育を見せていただきました。本当にありがとうございました。

石本園長先生をはじめ職員の皆さんおつかれさまでした。これからのご活躍にも期待しております。

ありがとうございました。



宮崎県保育士支援センター

# 保育のお仕事見学会

# 参加者募集

3月3日 金  
10:00~12:00

会場：ひなたほいくえん

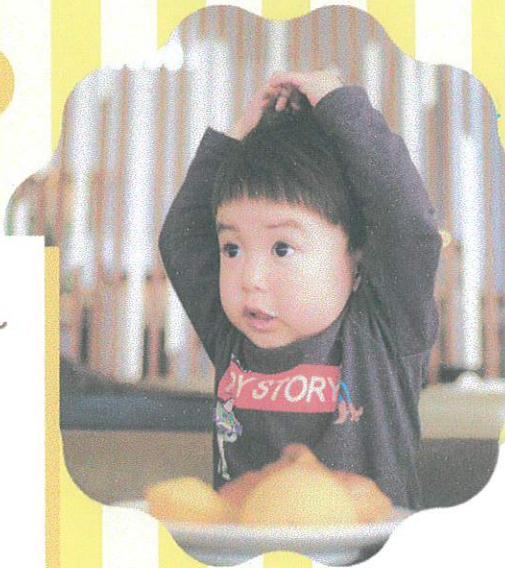
対象：保育のお仕事に

興味がある方

定員：20名程度

内容：保育のお話

交流会・施設見学



お申し込みはお電話またはLINEにて！

宮崎県保育士支援センター

LINE LINEでのお申込み→

TEL. 080-3229-3243



【会場】ひなたほいくえん 宮崎県宮崎市芳士1808-1

## R4 年度 保育のお仕事見学会 アンケート結果

本日の保育施設見学会はどのくらい満足されましたか。

非常に良かった（4名）

ご自分の仕事との関連性や、今後のお仕事に役立つ部分はありましたか。

非常にあった（2名）

あった（2名）

一番印象に残ったことを教えてください。

- ・保育園で方針や雰囲気が全く違い、勉強になりました。園舎も職員の方達もとてもよかったです。子ども達の表情も良かったですね。
- ・園の移転をきっかけなどのご苦労話のなかで現在の社会問題の生の声を聞かせていただいたことが印象に残りました。
- ・先生方が働きながら保育士資格を取得されたのが、印象的でした。子どもに愛を持って接される姿や見守る支援も感心しました。ありがとうございます。
- ・子供一人一人に考えるきっかけを与えている授業がありすごく感動しました。物事に正解はたくさんある事を小さいうちから知ることができてすごいと感じました。そして、子供達も先生達も楽しそうだった。

施設見学（保育や遊びの様子など）はいかがでしたか。感想をお聞かせください。

- ・保育士の皆さんのが、園児の主体のほいくをされていて、一人一人をしっかりと見られていて、理想の保育だと思いました。
- ・集団行動に対して無理強いをしている様子もなく、子ども達が楽しそうに活動に参加していました。未満児のクラスではそれぞれの興味のある遊びに付き添わっていた様子に安心感を覚えます
- ・子どもがやりたいことを、ハード面で邪魔することのない施設がとてもいいなと思いました。ロッカーが、クールダウンの部屋になっているのはすごいなと思い、今後いろんなところで広まるといいなと思います。
- ・子供達がそれぞれにのびのびときていて楽しそうだった。保育の仕事により一層興味を持てました。

園長先生のお話はいかがでしたか。感想をお聞かせください。

- ・しっかりと方針があり、いろいろ工夫をされていて、保護者の方は安心して預けられていることと思います。職員のことも大切にされていて、こんな職場に勤められたらいいなと思いました。
- ・園長先生の熱い思いを形にされていることがとても素晴らしい感じました。
- ・近隣住民との葛藤の話が印象に残りました。
- ・保育や施設や先生方、色々な方面に熱い気持ちをお持ちですごく伝わりました。長い経験も隠さずお話ししてください親近感を持てた。そういう経験があってこそその熱い気持ちなんだと思いました。

現役保育士のお話はいかがでしたか。感想をお聞かせください。

- ・子育てをしながらがんばっていて、すごいと思いました。私は3歳まで自分でみていたので。その時の状況で勤務時間を見て、続けていらっしゃってうらやましいです。
- ・みなさん、ご自身の仕事に一生懸命携わっていらっしゃって働く女性としての自信を感じました。
- ・現役の先生方のお話を直接聞く機会がなく、大変参考になりました。働く環境って大事だなと思いました。
- ・楽しそうにお話しされていてやりがいが伝わりました。

## 保育園利用者アンケート（令和4年度実施報告）

51世帯の回答（103世帯中）ありがとうございました。いただいたご意見を取りまとめましたので、お知らせします。改善できることは、すぐに改善していきます。

## &lt;行事について&gt;（遠足、運動会、発表会等）

（同趣旨のものなど、省略しているご意見もあります）

- ・運動会や発表会も二部制にすることで、ゆっくり見られ良かった
- ・運動会も発表会も年齢に応じた内容で良い。自分の子ども以外もほほえましくみていられる
- ・保育参観は参加人数を2人にして欲しい。
- ・運動会は暑い中先生方がテキパキと動き導き、発表会は手作り衣装などの作品に感動した
- ・子どもが家でも練習をしたり、行事が終わった後もやりたがるのは、毎日楽しみながらできていると言うことだと思うので、先生方の教え方導き方がすばらしいんだろうなあと感謝しています。
- ・子ども達の成長を感じることができた行事。楽しく感動した。
- ・準備や運搬など先生方だけで大変な所はもっと声かけしても良いと思う
- ・コロナ禍も収まってきたので、参観日があるとうれしい
- ・どの行事も楽しかった。
- ・コロナ禍で仕方ないところもあるが、運動会や発表会のレベルが少し落ちている様に感じる
- ・コロナ禍で制限がある中、行事がでて満足している 年長さんは出来ることも増え、嬉しいなーと感動した
- ・子ども達の伸び伸びとした練習の成果が見られて嬉しかった。又、子どもの得意なことを活かせる機会を作つて頂き感謝
- ・コロナ禍でも子どもや家族が楽しめるよう工夫をたくさんしてくれ、安心して楽しめた
- ・先生方の熱心さと丁寧な対応に感謝している・どの行事も子ども達が楽しそうで親も満足している
- ・行事自体の不満はないが参加で頂くお菓子は年齢に合わせて頂きたい
- ・今年こそは夏祭りがあるといいなあと思う
- ・運動会や発表会は子ども達がいきいきのびのびとやっているのに感激している
- ・コロナ禍で行事が短縮され、寂しい気もしたが、その分凝縮された内容でよかったです
- ・初めての参加でしたが想像を超えるもので感動しました
- ・運動会、発表会どれも出番までの間隔がよく、ゆっくり見ることが出来よかった
- ・遠足は動物園などに行ってみたい
- ・運動会や発表会の時にカメラマンがいるとありがたい（ハイチーズのようなシステム）
- ・運動会、発表会共に自分の子どもの立ち位置を教えてもらえると助かる
- ・遠足は2回とも雨の為中止で残念だった。子ども達だけでも近場に遠足に行けたらよかったです
- ・遠足中止で残念だった。
- ・時間短縮や二部制で他のクラスの様子がなかなか見られないのは残念ですが、コロナの感染拡大がなく、感染対策等の対応に感謝
- ・コロナ禍が落ち着きギャラリーも増えたので賑やかになり良かった
- ・運動会は全クラスでできるようになればいいなあと思う。
- ・運動会は人數制限がなくなり祖父母に応援してもらえて嬉しそうだった。お弁当まで食べれるようになるといいですね
- ・運動会は今的方法が観覧しやすくて良い
- ・発表会で子どもが何度もステージから落ちそうになる場面が見られ、何か対策をしてくれると安心して見ること出来ると思う
- ・発表会は舞台に立つ経験ができよかったです。
- ・お琴がなく残念。復活してくれればいいなあと思う

## &lt;保育について&gt;

主なご意見	満足 ◎ 普通 ○ 改善してほしい ×
① 園が提供している保育（生活や遊び）に満足されていますか？	◎44 ○ 6 × 0
・おおむね満足ですが英語はばら組やすみれ組から取り入れては？	・いろいろな教材、廃材などに触れいきいきした姿が印象的
・園での様子をもっと知りたい	・毎日楽しく通っていて満足
・季節毎の歌なども取り入れられて子どもが覚えてくる姿がみられて満足	・外には自然に触れ、室内でも遊び方、遊ぶ物も色々あり満足
・自然との触れあいや体の使い方など親だけでは体験させてあげられないで助かる	・自然との触れあいや体の使い方など親だけでは体験させてあげられないで助かる
・家ではしない遊び方をしてくれ、良い刺激になっている	・家ではしない遊び方をしてくれ、良い刺激になっている
・園での様子を楽しそうに話す	・日々の散歩、近くでも子どもはとても嬉しいと思う
・電車でのお出かけはとてもよろこんだ。	・色々経験をさせてくれる
・外でのびのびと活動してくれる	・外でのびのびと活動してくれる
・以上児さんが未満児さんの面倒を自然とみれる保育はとても良い	・以上児さんが未満児さんの面倒を自然とみれる保育はとても良い
・毎日色々なことの挑戦をしてくれる	・毎日色々なことの挑戦をしてくれる
・絵の具や泥遊びなどたくさんきてよい	・絵の具や泥遊びなどたくさんきてよい
・手作り玩具に感心している	・手作り玩具に感心している
・ブログやボードで家では出来ない体験をしている事がわかる	・ブログやボードで家では出来ない体験をしている事がわかる
・園で覚えた歌や遊びを家で聞かせてくれるのが楽しみ	・園で覚えた歌や遊びを家で聞かせてくれるのが楽しみ
・園での生活で色々な事ができる様になりありがたい	・園での生活で色々な事ができる様になりありがたい
・子どもの主体性を大事にしていいのでは？発表会に向けとことん練習するのはかわいそう。子どもが興味を持った物を練習するのは良いと思う。	・子どもの主体性を大事にしていいのでは？発表会に向けとことん練習するのはかわいそう。子どもが興味を持った物を練習するのは良いと思う。
・職員数のことは十分理解していますが、お迎えの時間までテレビをみて待たせるのはやめてほしい。外遊びや室内遊びをお願いしたい	・職員数のことは十分理解していますが、お迎えの時間までテレビをみて待たせるのはやめてほしい。外遊びや室内遊びをお願いしたい
・子どもに合った対応をもらっている	・子どもに合った対応をもらっている
・月齢に合わせた工夫した遊びを取り入れてもらっている	・月齢に合わせた工夫した遊びを取り入れてもらっている
② 給食やおやつに満足されていますか？	◎38 ○ 11 × 1
・美味しいといっている	・美味しいといっている
・手作りヨーグルトが良い	・手作りヨーグルトが良い
・家に帰ってくるとお腹が空いていて不機嫌	・家に帰ってくるとお腹が空いていて不機嫌
・自宅ではなかなか作らないメニューもあり助かる	・自宅ではなかなか作らないメニューもあり助かる
・自分たちで育てた食物を実際に調理して食べる体験はとても良い	・自分たちで育てた食物を実際に調理して食べる体験はとても良い
・給食をどれくらい食べているか知りたい	・給食をどれくらい食べているか知りたい
・子どもがおかわりをしたと良く聞き満足している	・子どもがおかわりをしたと良く聞き満足している
・好き嫌いが多いので、給食を完食できているか知りたい	・好き嫌いが多いので、給食を完食できているか知りたい
・チョコ系のお菓子出していますか？	・チョコ系のお菓子出していますか？
・家では全て食べてくれないので給食がおいしくて助かる	・家では全て食べてくれないので給食がおいしくて助かる
・家でもまねをしたいので、ブログの写真は続けてもらいたい	・家でもまねをしたいので、ブログの写真は続けてもらいたい
・バリエーション豊かで嬉しいと思います	・バリエーション豊かで嬉しいと思います
・季節の行事に合わせて提供してくれいいと思う。カレーの前日は玄関で告知してもらいたい（ご飯の量を増やし忘れる為）	・季節の行事に合わせて提供してくれいいと思う。カレーの前日は玄関で告知してもらいたい（ご飯の量を増やし忘れる為）
・非常食を食べる機会があるのは良い（家では取り組めないので）	・非常食を食べる機会があるのは良い（家では取り組めないので）
・手作りのおやつが提供されていてよい	・手作りのおやつが提供されていてよい
・手作りおやつが多いのがよい	・手作りおやつが多いのがよい
・お誕生会メニューが美味しい	・お誕生会メニューが美味しい
・3時のおやつのお菓子とはどのような物をチョイスされていますか？	・3時のおやつのお菓子とはどのような物をチョイスされていますか？
・給食のサラダが美味しいと言われる。レシピをぜひ給食便りに載せてほしい	・給食のサラダが美味しいと言われる。レシピをぜひ給食便りに載せてほしい
・給食便りのレシピを家で作ると野菜が食べられるようになった	・給食便りのレシピを家で作ると野菜が食べられるようになった
・家で野菜を食べないが園で完食していると聞き驚きです	・家で野菜を食べないが園で完食していると聞き驚きです
・おやつの量がもう少し多いと良い	・おやつの量がもう少し多いと良い
・給食に出てくる食材を知っていたり、家で出しても食べてくれありがたい	・給食に出てくる食材を知っていたり、家で出ても食べてくれありがたい
・栄養バランスのとれた給食で助かる	・栄養バランスのとれた給食で助かる
・好きなメニューのときは教えてくれる	・好きなメニューのときは教えてくれる
・以上児の主食を月額払いで出して頂きたい	・以上児の主食を月額払いで出して頂きたい
・以上児のご飯を園で提供してほしい又は保温する機械に入れる等して温かいご飯を食べてほしい	・以上児のご飯を園で提供してほしい又は保温する機械に入れる等して温かいご飯を食べてほしい
・衛生的にどうなのか	・衛生的にどうなのか
・我が子には量がない	・我が子には量がない
・直接先生には伝えました	・直接先生には伝えました
・ブログの写真が参考になり助かっている	・ブログの写真が参考になり助かっている
・おやつはお菓子ばかりでなく、おにぎりなど色々あり満足です。	・おやつはお菓子ばかりでなく、おにぎりなど色々あり満足です。

③ 保育園やクラスでの活動の様子が、たより、ホワイトボード、ブログを通してわかりやすく伝わっていますか？

◎36 ○10 × 4

・ブログ楽しみにしています ・ホワイトボード毎日楽しみです ・クラスの様子はブログで知ることが出来分かりやすいが準備物の案内や提出物の〆切が間に合わない事が結構あったので早めのお知らせをブログにアップしてほしい ・ホワイトボードだと見忘れる事が多い ・ホワイトボードやブログで分かりやすく嬉しい ・ブログの更新時間を決めるのは難しいか？写真もクラスによっては物しか写っていないのはちょっともやっとしてしまう ・祖父母まで一家でみている。十分な情報で子どもと会話がはずむ ・ブログで子どもがどう過ごしたか想像してほのぼのしている ・その日の様子は良くわかるが我が子の様子は分からないので帳面で伝えてほしい ・ブログやホワイトボードの更新のない日がありムラがある。毎日更新してほしい ・ブログのアップする時間を決めてもらうともうとうれしい ・もう少し写真が多いとうれしい ・忙しい中ホワイトボードをかいてもらったり写真をブログにのせてもらい感謝 ・午前中の洋服が汚れていてブログをみて園での様子が想像出来た ・ブログをみて子どもと話しかけている ・目立つ子どもは良くブログや便りに出ているように感じる。少し気にしてほしい気持ちになる ・連絡帳の意味はあるのか？家庭での日記帳の様になっていて返信がないのなら口頭で園での様子を伝えてほしい。ブログの偏りもある ・送迎の際一度も園での様子を教えてもらった事がない。聞かないと教えない方針なのですか？ ・お迎えの時ボードを見て帰りに車での会話を役だっている。

④ お子さんや保護者への職員の言動や姿勢はいかがでしょうか？

◎39 ○9 × 2

・一人ひとりに丁寧に関わってくれている姿に安心 ・いつもやさしく心配りをしてもらっている ・先生によって笑顔がなく挨拶が返ってこない ・先生方の情報共有が出来ていると思う ・いつも気にかけてもらっている ・いつも話しきれない先生の話を子どもから聞き、温かく接してもらっている事がわかる ・いつも笑顔で接してもらえてありがたい ・小さい子の目線に合わせて話してくれてよい。雰囲気も良く話しやすく、相談しやすい ・子どもが先生の事が大好きで良い保育をしてもらっている事がわかる ・大半の先生は子どもにも親にも笑顔で接してくれるが、数名、朝から笑顔も元気な声かけもない先生、お休みの電話をすると迷惑だったかなと思う応対、子どもや親によって態度が変わる先生がいらっしゃるようで残念 ・子どもが自分から先生の元へ行く姿をみて大好きなんだなあと思うと同時に大切にされているのだなと安心している ・子どもを否定するような事を言われ心が折れそうになってしまった。希望が持てるような言い方をしてほしい ・送迎の門の所でしか機会がないですが、安心して送りだせます ・子どもに対してはありませんが、たまに難な対応をする方がいます。丁寧な対応をする方がいらっしゃるだけに残念に思う ・いつも子どもの話を聞いてくれる ・送迎の時忙しいと思いますが、流れで「はい行って行って」みたいな感じの時は少し寂しい思いをすることがある ・朝の送迎時担任の先生への伝言が伝わってないことがあった ・入園初日の預ける時間の相談をした時「1時間ぐらいがいいかな・・・。そうしてくれると私たちが助かる」と言われ初めての子は預かるのが面倒なのかなと感じた ・いつも気遣ってもらいたい「いらっしゃい」が嬉しい ・ほとんどの先生がいつも子どもにやさしく感謝しているがただ一人の先生だけは子どもの顔を見ないなどちょっと気になる ・子どもがどうしても泣いてしまう先生がいて困っている。声かけや接し方が気になる時もあった ・朝、おはようと言いかながら、全く笑顔のない先生がいて悲しい気持ちになる

⑥ ひなたほいくえんのいいなあと思うところ、続けてほしいところをぜひ教えて下さい

・自分のクラスの子でなくても名前を覚えててくれる ・朝預けるとき「お母さんも頑張ってねー！行ってらっしゃいや」言って頂けるところ ・公園散策や電車を利用した園外活動 ・写真付きブログ ・ホワイトボード（子どもの1日がよく分かる） ・散歩（自然との触れ合い） ・一人ひとりの個性やその子に寄り添った対応。親身になってみてもらえるところ ・体育あそびやサッカー（体力がついた） ・子どもが好きな事をしてくれる（夏祭りを数日するなど）先生も行事によっては変装等していっしょに楽しんでいる姿 ・先生方が明るく接してくれて子どもが楽しんで保育園に行っている ・色々な遊びをさせてくれる。園長先生や副園長先生も子ども達とたくさん関わってくれる ・保育の中で以上児さんと未満児さんが関わる機会がたくさんあり良い ・保育園のニュースが出るとルールの再確認を伝えてもらいすぐ安心できた。ルールの再確認を時々してほしい ・保護者会がなく行事をお客様気分で見せてくれありがたい ・決まり切った保育ではなく、その時に応じた保育をしてもらっている所。こちらからのお願い事にも素早く対応してもらい安心 ・手のかかる年頃だと思うがきちんと丁寧に接しているのが伝わる。電話の対応もいい ・遊具が大きく楽しい（らしい） ・毎月のお弁当の日は大変な時もあるが、子どもも自分自身も楽しみなので続けてほしい ・畠で野菜をつくり食育をしている所（家では中々できないし育てることで学びがあり、好き嫌いも減る） ・花が飾ってある ・お誕生会、誕生日カード、クラスの集合写真

その他気づかれたことがあればお書きください

・年長児のお昼寝の期間が長いように思う。他園では夏頃から小学校に向けての学びの時間にあてているようだ ・小学校にむけて身体を慣れさせる為にもさくら組のお昼寝なしの期間を長くしてほしい ・安全面を考慮した上で、先生方も名札をつけてほしい ・先生達の名前、顔が分からないので入園のしおりにのせるか常時掲示してほしい ・配布物や年間行事の案内、準備物の案内は直前ではなく、なるべく早めにお願いしたい ・病欠で何日も休んだ月も給食費は一律なので日割りで減額にならないか ・洋服やハンカチなどの入れ間違いは仕方ないが、お帳面の所在は注意してほしい ・お帳面は目を通したらハシコなどを押してほしい（みたかどうかわからない） ・未満児のおしばり、エプロンの準備はとてもいい（濡れた状態で返ってくるのはカビ等心配だった） ・未満児の食事セットが園支給になる事が衛生的に少し心配 ・準備物があるときプリントに書いていなかったことを後から教えてもらった事があったので一度に教えてもらいたい ・先生の退職の際、ここ数年事後報告が多く、お礼もいえなく寂しい。担任の先生だけでも1ヶ月とか1週間前には教えてほしい。子どもを預ける立場として不安が残った ・感染症についてクラスに1人でもいれば教えてほしい。病院受診の際小児科で園の感染症の有無を聞かれる。コロナ等周りにいないと検査をしてもらえない ・準備物の期限が短くあせってしまう。早めに教えてほしい ・祖父母のお迎えの時も園での様子を伝えてほしい ・服装の指定は事前（遅くても2日前）に教えてほしい ・朝の登園時、先生がいなかつたり、扉の向こうにいるが気付かない時がたまにあったので改善してほしい。お迎えの時周りの子どもの声や音でちらの声が聞こえずらいようで何度も名前を言うのは少し恥ずかしいので改善してほしい ・以前は子どもの書いた給食メニューがあったと思うがひらがなの練習は園で行っているのでしょうか。（凄いと思っていたのでまた見たい） ・発表会の場所も佐土原文化センターがよい。送迎もこのまま玄関がよい（仕事の時間がぎりぎりな為かなり助かる） ・迎えのときアナウンスはされているのですがなかなか来ない時があり、忘れられているのかと不安になったことがある ・マラソン大会など早めに日程を知りたい（応援に行きたいので仕事の調整をしたい） ・マチコミをもっと活用してもらいたい ・行事の際のお土産はもう少し子ども目線にお土産にしてもらいたい（頂けるだけありがたいのですが） ・参観日の人数制限が残念だった ・DVD購入していない子が長くうつっていたり、クラスの様子もクラスによってうつる長さが違う ・アンケートも含め全ての依頼事項が遅い ・必要な物は書類やブログにのせてほしい ・行事のお菓子にチョコが・・。(家で食べさせていないので困りました)